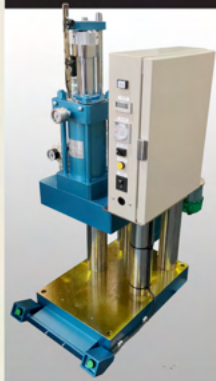


QCプレス

(荷重管理装置付プレス)

QCP-2-10C-10U

プレス出力
92.6kN



QCP-2-10KN-03

プレス出力
11.3kN



QCP-2-60-003

プレス出力
1.16 kN



標準プレス製作例

特長

- プレスコントローラと卓上エアプレスをドッキングしたマシン。
- 測定データや設定値をSDカードに保存できます。
- 圧入力を正確に測定し、適正な加圧を判定します。
- 圧入値と押し切り値を各々表示します。
- プレス出力の設定が任意に可能です。
- 10種類の上・下限値と設定荷重値がメモリ可能です。
- 7種類の制御モードを持ち、ほとんどのプレス加工に対応できます。
- 設定値変更禁止ロック機能を装備しています。
- 非常停止信号や光線式安全装置用入力端子を装備しています。
- 自動機への応用が可能な入出力端子を装備しています。
オプション (RS-232C、BCD、D/Aボード)
- 圧入力異常などのNGブザーを装備しています。

FCCプレスオプション



- ① **荷重管理装置**
プレス加工の品質管理に欠かせないロードセルの製造もおこなっています。他メーカーとの組み合わせでは難しい導入後のトラブルも柔軟サポートいたします。圧入、カシメ作業の品質管理に最適です。
- ② **光線式安全装置**
作業者の安全を守ります。厚生労働省の安全装置構造規格適合センサを使用。
- ③ **架台**
高さ寸法他ご指定ください。
- ④ **カウンター付きタイマーボックス**
プレス下死点での静圧時間を任意に設定できます。安全機構（二度打ち防止機構）、型合わせ機構
- ⑤ **プレスラム下降速度高速二段送り機構**
ラムの下降速度を2段階で調整。（高速・低速切り替え）
- ⑥ **指定色**
ご指定色がある場合、「マンセル値」をご指示いただくか、色見本のご提供願います。
標準色はアトミックトーン K11-746
- ⑦ **オーダーメイド**
ご指定寸法にて製作。C型・M型・横置き型、2柱・4柱構造。当社に蓄積されたノウハウを活かし、ご希望に合ったプレス機を迅速にお見積りいたします。既製のプレス機械では寸法が足りない。設計には時間がかかりません。そんな時、ぜひご利用ください。

FAX オーダーシートご参照ください。

※オプション取り付け時の納期及び価格はその都度ご確認ください。

※ご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容につきましては必ず取扱説明書をお読み下さい。
※製品の仕様は改良のため、変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。
※製品の色調は印刷のため実物と異なる場合があります。

FUJI CONTROLS

FCC

FCCプレスシリーズ



富士コントロールズ株式会社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-5-6
TEL. 03-3265-5437 (代)
FAX. 03-3265-5430
E-mail. sales@fujicon.net

ホームページ

<https://www.fujicon.net>

富士コントロールズ株式会社

FCCプレスシリーズ

使いやすさを追求した卓上プレス。圧入、カシメ、曲げ、打ち抜き、刻印などあらゆる加工作業など広範囲にご使用いただけます。
プレス出力、数十N～100kNまでをご用意しました。



標準エアプレス AIR PRESS

- 高精度で省電力。
- 型合わせがスムーズなインテンシング操作バルブ、エア機器を標準装備。
- 加工作業者に圧迫感を与えず、衝撃荷重を避けたい製品に最適です。
- 突起を少なくしたシンプル構造、設置・取付が簡単な省スペース設計。
- 安定作動のためからシリンダ（低摩擦タイプパッキン採用 FCP-C-KN シリーズ）
- スプリング上昇方式を採用した特殊単動型（FCP-500）はエアの消費量が半分ですみます。
- プレス下降速度を自由に調整できるスピードコントローラ付。
- 下死点調整用ストップ付。

■仕様（標準型）

型式	出力 (kN) ※1	ストローク (mm)	オープンハイト (mm)	リーチ (mm)	シャンク寸法 (穴径×深さmm)	エア消費量 (L(AIR))※2	一次配管口径 (PT)	電磁弁皮相電力 起動/励磁 (VA)	質量 (kg)
FCP-500	1.45 ~ 4.84	25~50	150	95	φ15H9×35	3.7	1/4	75/27	55
FCP-1000	4.52 ~ 11.30		220		φ20H9×40	11		100/20	76
FCP-C-2KN	0.81 ~ 2.03	75~100	320	100	φ15H9×35	6	3/8	6/4	98
FCP-C-5KN	2.26 ~ 5.65					15		100	
FCP-C-10KN	4.52 ~ 11.30					22		105	

※1 エア圧力：0.2～0.5MPa時（特殊単動型は、25mmストロークにて）
※2 エア消費量はエア圧力0.5MPaにて、フルストローク（1サイクル）運転時の値です。

※詳細寸法図及びCADデータ（DXF）をご提供しますのでご利用下さい。



小型卓上エアプレス VM シリーズ 「ピタ位置くん」

PITAICHI KUN

- ヘッドの移動により、オープンハイトが自由に調整でき、金型・治具などの設計や交換が簡単です。
- ラムの直進度±0.02mmを実現。
- 特殊処理したラムシャフトを使用しており耐久性にもすぐれています。
- 小型・軽量持ち運びや据え付けが簡単です。
- 補高台（30mm・70mm）：オープンハイトが不足の場合30mmまたは70mm高くできます。
- ストローク：標準の50mmから100mmに変更可能です。

■仕様（オープンハイト可変型）

型式	出力 (kN) ※1	ストローク (mm)	オープンハイト (mm)	リーチ (mm)	シャンク寸法 (穴径×深さmm)	エア消費量 (L(AIR))※2	一次配管口径 (PT)	電磁弁皮相電力 起動/励磁 (VA)	質量 (kg)
VM-60	0.46~1.16	25~50	60~245	90	φ15H9×35	1.4	1/4	5.6/3.4	27
VM-80	0.88~2.20		50~235		φ15H9×30	2.8		31	

※1 エア圧力：0.2～0.5MPa時
※2 エア消費量はエア圧力0.5MPaにて、フルストローク（1サイクル）運転時の値です。

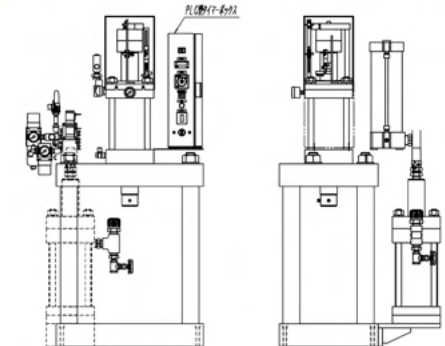
※詳細寸法図及びCADデータ（DXF）をご提供しますのでご利用下さい。



アトミックプレス（エアハイドロ型）

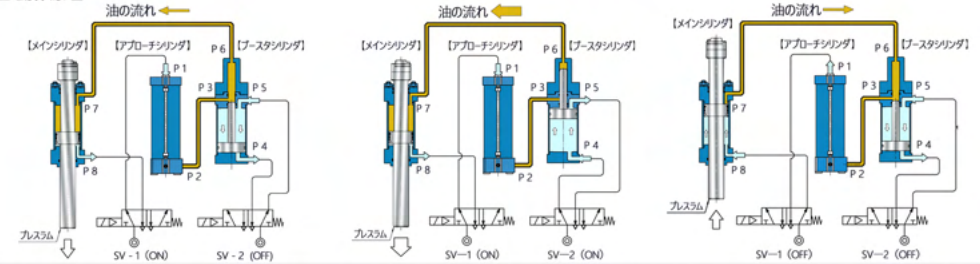
ATOMIC PRESS

- スピードのエアプレスとパワーの油圧プレス。長所だけを合体した超省エネ設計。
- エアで油圧を作動させるエアハイドロブースター機構により驚きの低エア消費量。
- 油圧ポンプがありませんから長時間の加圧が可能です。
- 保守性重視の機器配置。
- 荷重管理装置（ロードセル）との組み合わせにより品質管理と同時に加圧力制御が可能です。



門型タイプ

■動作原理



アプローチ（下降）

両手押しボタンスイッチを押すと、電磁弁 SV-1 が動作しポート（P1）より給気されアプローチシリンダが下降し、油がポート P2→P3→P6→P7 と送り出されラムは下降します。この時のラムにかかる油圧力は、空気圧力と同じです。ストロークはMax100mmです。

増圧動作

アプローチにてプレスラムが下降しますと、下限マイクロスイッチが動作し、電磁弁 SV-2 が動作しポート（P4）より給気され増圧シリンダが上昇し、ポート（P3）を開いてポート（P6）（P7）およびメインシリンダ内の油圧力を増圧いたします。ラムは増圧された油圧力で高出力で下降します。高出力ストロークはアプローチストローク（Max100mm）内の10mmです。（増圧シリンダが動作すると、以降のストロークはMax10mmです。）タイマーの設定時間に達すると、ラムは上昇します。

上昇動作

タイマーのセットアップで、電磁弁 SV-1・SV-2 が同時に OFF になり、ポート（P8）（P5）より給気され増圧シリンダが下降し、ラムは上昇します。ラムシリンダの上昇により、油がポート P7→P6→P3→P2 と送り出され、アプローチシリンダを下降させます。

■仕様（エアハイドロ型）

型式	出力 (kN) ※1	ストローク (mm)	パワーストローク (mm) ※2	オープンハイト (mm)	リーチ (mm)	シャンク寸法 (穴径×深さmm)	エア消費量 (L(AIR))※3	一次配管口径 (PT)	電磁弁皮相電力 起動/励磁 (VA)	質量 (kg)
ALP-5C	7.7~46.0	max100	max10	315	115	φ32H9×45	15.6	3/8	11.2/6.8	400
ALP-10C	15.5~92.6						27.6		11.2/6.8	550

※1 エア圧力：0.2～0.5MPa時（出力は増圧シリンダ圧力0.1～0.5MPa時）

※2 「パワーストローク」とは、最大ストローク内で実際の出力が発生する距離を表します。

※3 エア消費量はエア圧力0.5MPaにて、ストローク50mm・パワーストローク2mm運転時の値です。

※詳細寸法図及びCADデータ（DXF）をご提供しますのでご利用下さい。



弊社製エアプレスは動力プレス機械構造規程に付帯する安全装置は含まれておりませんが、必ずお客様で安全確保及び安全装置に関する十分な配慮をなしてご使用ください。